平成 2 1 年度 第三回長野市社会福祉審議会障害者福祉専門分科会 会議概要

 祉サービス事業者はどの位あり、その内何%の回収があったのか」との質問があり、事務局から「長野市内で障害福祉サービスを提供している法人は57法人あり、その57法人全てにアンケートを出し、34法人約60%から返答があった」との回答があった。 ・「障害当事者アンケートについて」の中で「アンケート内容の項目が沢山あり、障害者の方に負担がかかってしまうのでは?と感じた。イコール回収率にも響いてしまうのでは?と感じた。イコール回収率にも響いてしまうのではったのか」との質問があり、事務局から「前回は、今回と同様の設問数44問で、60%の回収率であった」との回答があった。 ・「計画策定の進捗状況について」の中で「資料3にある策定ワーキング担当図に記載されている編・章・節については、現計画のものだと思うが、新しい計画も現計画と同様の項目立てにするのか」との質問があり、事務局から「現在、策定 		
要 員 出 席 者 1 4 名 (欠席委員なし)	開催日時	平成22年1月20日(水) 午後3時00分から4時30分
傍聴者・報道関係者 障害福祉課長、他障害福祉課職員11名 公 開 分科会内容(概要) 1 開会 2 あいさつ ・会長あいさつ(芝波田会長) ・障害福祉課長あいさつ(ヴ内課長) 3 議 事 (1)(仮称)障害者基本計画策定について(宮本係長)ア)アンケート調査結果について ・(資料1)に沿ってアンケート結果の概要及び障害福祉サービス事業者 障害当事者団体、一般市民のアンケート結果の報告を行った。 (1)障害当事者アンケートについて ・(資料2)に基づき、平成22年4月に行う予定の障害当事者アンケートにの説明を行った。 (2)計画策定の進捗状況について ・(仮称)長野市障害者基本計画策定に関わるこれまでの経過」(資料3)に基づき、計画策定の進捗状況及び今後の予定についての説明を行った。 (2)その他(上野補佐)・障害者自立支援法の利用者負担額減免措置について説明を行った。 (2)その他(上野補佐)・障害者自立支援法の利用者負担額減免措置について説明を行った。 (2)をの他(上野補佐)・障害者自立支援法しの利用者負担額減免措置について説明を行った。 (2)をの他(上野補佐)・障害者自立支援法しの利用者負担額減免措置について説明をでった。 (2)をの他(上野補佐)・ 中の内何%の回収があった。 (2)をの当時があり、事務局から「長野市内で障害福祉サービス事業者はどの位あり、その方に法人全てにアンケートをこいて、の中で「アンケート内の回覧があった。 「障害当事者アンケートについて、の中で「アンケート内の回覧があった。 「障害当事者アンケートの回収率はどの位だがあり、手務局から、関表のではと感じるが、前回の当事者アンケートの回収率はどの位だがあり、事務局が多り、事務局から「関本、今回と同様の項目立が、前回の当時であり、事務局から「現在、策定・部会の中で、現状の洗い出し、課題の抽出を行っており、その結果が出た段階で、新しい計画の項目立てをしていきた	開催場所	第二庁舎10階 講堂
事務局出席者 障害福祉課長、他障害福祉課職員11名 公開・非公開 公 開 分科会内容(概要) 1 開会 2 あいさつ ・会長あいさつ(芝波田会長) ・障害福祉課長あいさつ(竹内課長) 3 議 事 (1)(仮称)障害者基本計画策定について(宮本係長) ア)アンケート調査結果について ・(資料1)に沿ってアンケート結果の概要及び障害福祉サービス事業者 障害当事者団体、一般市民のアンケート結果の報告を行った。 イ)障害当事者アンケートについて ・(資料2)に基づき、平成22年4月に行う予定の障害当事者アンケートについての説明を行った。 ウ)計画策定の進捗状況について ・「(仮称)長野市障害者基本計画策定に関わるこれまでの経過」(資料3)に基づき、計画策定の進捗状況及び今後の予定についての説明を行った。 (2)その他(上野補佐) ・障害者自立支援法の利用者負担額減免措置について説明を行った。 (2)その他(上野補佐)・障害者を計画策定の進捗状況及び今後の予定についての説明を行った。 (2)その他(上野補佐)・障害者の対象があった。では、要望等> ・「アンケート調査結果について」の中で「長野市内で障害福祉サービスを提供している法人は57法人あり、その内何%の回収があったのか」との質問があり、事務局から「もいまのできるのが」との回答があった。 ・「障害当事者アンケートについて」の中で「アンケート内容の項目が沢山る法人は57法人もりの%から返答があった」との回答があった。 ・「障害当者アンケートについて」の中で「アンケート内容の項目が別り、事務局から「前回は、今回と同様の設問数44間で、60%の回収率であった」との回答があった。で、計画策定の進捗状況について、の中で「資料3にある策定ワーキング担当図に記載されている編・章・節については、現計画のものだと思うが、新しい計画は、今回と同様の項目立てにするのか」との質問があり、事務局から「現在、策定でワーキング担当図に記載されている編・章・節については、現計画のものだと思うが、新しい計画の項目立てをしていきた	委員出席者	14名(欠席委員なし)
 ○ 開・非公開 公 開会 ② おいさつ ・ 凌長あいさつ(芝波田会長) ・ 障害福祉課長あいさつ(竹内課長) 3 議事 (1)(仮称)障害者基本計画策定について(宮本係長)ア)アンケート調査結果について	傍聴者・報道関係者	傍聴者 0名
	事務局出席者	障害福祉課長、他障害福祉課職員11名
	公開・非公開	公開
・会長あいさつ(芝波田会長) ・障害福祉課長あいさつ(竹内課長) 3 議事 (1)(仮称)障害者基本計画策定について(宮本係長) ア)アンケート調査結果について ・(資料1)に沿ってアンケート結果の概要及び障害福祉サービス事業者、障害当事者団体、一般市民のアンケート結果の報告を行った。 4)障害当事者アンケートについて ・(資料2)に基づき、平成22年4月に行う予定の障害当事者アンケート実施についての説明を行った。 ウ)計画策定の進捗状況について ・「(資料2)に基づき、平成22年4月に行う予定の障害当事者アンケート実施についての説明を行った。 (2)計画策定の進捗状況について ・「(資料3)に基づき、計画策定の進捗状況及び今後の予定についての説明を行った。 (2)その他(上野補佐)・障害者自立支援法の利用者負担額減免措置について説明を行った。 (2)その他(上野補佐)・障害者自立支援法の利用者負担額減免措置について説明を行った。 (2)をの他(上野補佐)・障害者の方に負担がかの回収があったのか」との質問があり、事務局から「長野市内で障害福祉サービス事業者はどの位あり、その内何%の回収があったのか」との質問があり、事務局から「長野市内で障害福祉サービスを提供している法人は57法人あり、その57法人全てにアンケートを出し、34法人約60%から返答があった」との回答があった。 ・「障害当事者アンケートについて」の中で「アンケート内容の頂目が沢山あり、障害者のアントについて」の中で「アンケート内容の頂目が沢山あり、事務局から「前回は、今回と同様の設度であり、計画では野状況について、の中で「資料3にある策定ワーキング担当図に記載されている編・章・節については、現計画のものだと思うが、新しい計画も現計画と同様の頂目立てにするのか」との質問があり、事務同から「現在、策定の結果が出た段階で、新しい計画の項目立てをしていきた	分科会内容(概要)	1 開会
ア)アンケート調査結果について ・(資料1)に沿ってアンケート結果の概要及び障害福祉サービス事業者、障害当事者団体、一般市民のアンケート結果の報告を行った。 イ)障害当事者アンケートについて ・(資料2)に基づき、平成22年4月に行う予定の障害当事者アンケート実施についての説明を行った。 ウ)計画策定の進捗状況について ・「(仮称)長野市障害者基本計画策定に関わるこれまでの経過」(資料3)に基づき、計画策定の進捗状況及び今後の予定についての説明を行った。 (2)その他(上野補佐) ・障害者自立支援法の利用者負担額減免措置について説明を行った。 (2)を他(上野補佐) ・障害者自立支援法の利用者負担額減免措置について説明を行った。 (2)を明していて、の中で「長野市内で障害福祉サービスを提供している法人は57法人あり、その57法人全てにアンケートを出し、34法人約60%から返答があった」との回答があった。 ・「障害当事者アンケートについて」の中で「アンケート内容の項目が沢山あり、障害者の方に負担がかかってしまうのでは?と感じた。イコール回収率にも響いてしまうのでは?と感じた。イコール回収率にも響いてしまうのではったのか」との質問があり、下の自己に持つの場であった。 ・「計画策定の進捗状況について」の中で「資料3にある策定ワーキング担当図に記載されている編・章・節については、現計画のものだと思うが、新しい計画を開酵の項目立てにするのか」との質問があり、事務局から「前担な項目		・会長あいさつ(芝波田会長) ・障害福祉課長あいさつ(竹内課長) 3 議事
部会の中で、現状の洗い出し、課題の抽出を行っており、そ の結果が出た段階で、新しい計画の項目立てをしていきた		(1)(仮称)障害者基本計画策定について(宮本係長)ア)アンケート調査結果について ・(資料1)に沿ってアンケート結果の概要及び障害福祉サービス事業者、障害当事者団体、一般市民のアンケート結果の報告を行った。 イ)障害当事者アンケートについて ・(資料2)に基づき、平成22年4月に行う予定の障害当事者アンケート実施についての説明を行った。 ウ)計画策定の進捗状況について ・「(仮称)長野市障害者基本計画策定に関わるこれまでの経過」(資料3)に基づき、計画策定の進捗状況及び今後の予定についての説明を行った。 (2)その他(上野補佐)・障害者自立支援法の利用者負担額減免措置について説明を行った。 (2)その他(上野補佐)・障害者自立支援法の利用者負担額減免措置について説明を行った。 (2)をの他(上野補佐)・で事務局から「長野市内で障害福祉サービス事業者はどの位あり、その内何%の回収があったのか」との質問があり、事務局から「長野市内で障害福祉サービスを提供している法人は57法人あり、その57法人全てにアンケートを出し、34法人約60%から返答があった」との回答があった。 ・「障害当事者アンケートについて」の中で「アンケート内容の項目が沢山あり、障害者の方に負担がかってしまうのでは?と感じた。イコール回収率にも響いてしまうので感じるが、前回の当事者アンケートの回収率はどの位だったのか」との質問があり、事務局から「前回は、今回と同様の設問数44間で、60%の回収率であった」との回答があった。 ・「計画策定の進捗状況について」の中で「資料3にある策定ワーキング担当図に記載されている編・章・節については、現計画のものだと思うが、新しい計画も現計画と同様の項目
		現計画のものだと思うが、新しい計画も現計画と同様の項目 立てにするのか」との質問があり、事務局から「現在、策定 部会の中で、現状の洗い出し、課題の抽出を行っており、そ の結果が出た段階で、新しい計画の項目立てをしていきた

4 閉会